

# としよ 図書ホールだより

れいわ ねん がつむいか  
令和4年12月6日  
よこはましりつたてのしょうがっこう  
横浜市立立野小学校  
がっこうししょほりぐちゆみこ  
学校司書堀口裕見子

ひごとにさむさがまし、ふゆのとうらいをかんじるころとなりました。ことしも、のこりあとわずかですね。11月のどくしょ週間では、多くの子どもたちが、たのしみながらほんに親しむすがたが見られました。としよいいんによるかみしばい、としよの催しも好評で、たくさんの子どもたちが、さんかしてくれました。

こんげつは、じんけんしゅうかんとりぐみとしよほんしんげんかんがというテーマで、ほんをてんじています。じぶんともひとりひとりがちがうことをしり、それぞれのちがいをたいせつにすることがたいじであると感じてきかけになればと思います。

もうすぐふゆやすみですね。うちでゆっくりよめるほんをかりて、じゅうじつにふゆやすみをすごしてください。



## ふゆやす まえとくべつかしだし 冬休み前特別貸出



かしたしきかん  
貸出期間

が げつ にち げつ が がつ か きん  
12月12日（月）～12月23日（金）

へんきやくきげん  
返却期限

が げつ にち きん  
1月13日（金）

さつすう  
冊数

ひとり さつ  
一人3冊まで

※えんたいしているひとは、すべてのほんをかえしてからかりてください。

## としよ ねが ☆図書ホールからのお願い☆

ほんのかしたしきかんはしゅうかんです。きげんまでにかえらないほんが多くあります。12月のとくべつかしだしまえにかりたほんは、ことしのうちにかえしてすっきりしんねんむかえましょう。やぶれたり、こわれたりしているところがあったら、じぶんなおがっこうにもってきてください。



宇宙に関する本を読んでもみよう☆

「宇宙探査」 53/あ

あらまつよし 荒松良孝著  
せいぶんどうしんこうしゃ 成文堂新光社

はやぶさ2、太陽系惑星や  
有人ミッションを分かりやすく  
解説します。

「Newton最新宇宙大図鑑」

44/さ 編集 木村直之

ニュートンプレス  
宇宙に関する220のキーワードをオールカラーの絵や  
写真で解説します。

「宇宙たんけん図鑑」 44/ひ

にほんごかんしゅう 日本語監修 山岡均

ポプラ社

美しい写真と絵で宇宙の謎に迫  
ります。まるで宇宙を旅しているか  
のように学び楽しむことができます。

「宇宙の話しよう」 53/お

小野雅裕作

SBクリエイティブ

火星探査の最前線で活躍する  
著者による宇宙の本。会話形式  
で分かりやすく宇宙探査の歴史  
を教えてください。

いろいろな図鑑で調べてみよう

「日本にしかない生きもの図鑑」 48/に

いまいずみただあき 今泉忠明 監修 PHP研究所

日本には、ニホンザル、イリオモテヤマネコ、ハブなど日本にしかない固有の生きものがたくさんいます。この本では、このような日本固有種の代表的な生きものについて詳しく紹介しています。

「落ち葉の図鑑」 65/や

やすだまもる 安田守 著 岩崎書店

落ち葉を拾ったとき、「この落ち葉、何の落ち葉なのだろう。何の木なのだろう」と思ったことはありませんか。この本は落ち葉の形から、木を調べられる図鑑です。

「分解する図鑑」 50/い

もりしたまこと 森下信 監修 小学館

機械や道具の仕組み、食べ物の成り立ちを紹介する図鑑です。機械の中身ってどうなっているのでしょうか。この図鑑で調べてみましょう。

# ほん あたららしい本



としょ  
図書ホールに、あたららしいほんがはいりました。

「こんなしっぽでなにをするの？」 E/知

スティーブ・ジェスキンス ロビン・ペイジ共作 評論社

いろいろな動物たちが自分たちの目、耳、鼻、足、しっぽを使ってする行動とは何でしょう。ページをめくるたび、切り絵で作った色鮮やかな動物たちの驚くべき行動が、目に飛び込みます。巻末には登場した動物についてのかわしい説明もついています。

「ガラスのうま」 91/そ

征矢 清作 林明子 絵 偕成社

主人公のすぐりとガラスの馬が織りなす冒険ファンタジー。ある日、ガラスの馬と遊びたくなったすぐりは飾り棚の上のガラスの馬を下ろそうと手をやると、馬は、突然後足を跳ね上げ、すぐりの手を振り切って棚の上から飛び出して…。

「ライフタイムー生き物たちの一生と数字ー」 E/知

ローラ・M・シェーファー 文 クリストファー・サイナス・ニール 絵 ポプラ社

本のページをめくるたび、美しく温かみのある絵と生きものにまつわる数字が目飛び込んできます。たとえば、トナカイのページでは、10。これはトナカイの角が一生のうちに生え変わる数です。キツツキのページでは、30。さてこれは何でしょう。気になる人はこの本を手に取り、読んでみましょう。

「日本100名城のひみつ」 52/は

萩原さとこ 著 日本城郭協会 監修 小学館

皆さんは日本の城に行ったことはありますか。この本は日本にある城のなかから日本城郭協会が選んだ100の城についてその歴史や特徴について解説してくれる本です。石垣の積み方や加工、あるいは敵からの侵入を防ぐための堀の工夫など様々な城のひみつを解き明かしてくれます。

「まんがサピエンス全史 人類の誕生編」 20/は

ユヴァル・ノア・ハラリ 原案・脚本 河出書房新社

今、生きている私たちは、ホモ・サピエンスというヒトの種に属します。ホモ・サピエンスはアフリカの片隅に生まれ世界各地に広がり繁栄しました。なぜ、ホモ・サピエンスだけが生き残り繁栄できたのでしょうか。その秘密を、歴史学者であるユヴァル・ノア・ハラリが、まんがでやさしく解説します。

「ロゼットのたんけん」 47/お

おくやま ひさし 文・絵・写真 少年写真新聞社

皆さんはロゼットという言葉を知っていますか。葉が重ならないように八方へ葉を広げる葉の形をロゼットといいます。セイヨウタンポポの葉の形もロゼットです。この本は皆さんの家の周りで見られる様々なロゼットを紹介する本です。

## 「AI時代を生き抜くプログラミング的思考が身につくシリーズ1 AI〈人工知能〉のきほん」E/知

土屋誠司 著 創元社

このシリーズは、コンピュータサイエンスの諸分野について、イラストや図表、写真などを使い分かりやすく解説します。コンピュータの使い方はわかって、コンピュータの仕組みを理解しないとコンピュータをきちんと使いこなすことはできません。この本を読み終わったら、シリーズの2巻を読んでみましょう。このシリーズは全部で9巻あります。

## 「青の王」50/

「不思議駄菓子屋銭天堂」の著者廣島玲子による冒険ファンタジー。魔族を操り、国を護るナルマン国。そんなナルマン国の首都で、泥棒の疑いをかけられたハルーンは逃げ出した先で、塔に閉じ込められた自分の名前も知らない一人の少女に出会い…。

## 「わたしたちのたねまき 一たねをめぐる いのちのおはなし」E/知

キャスリン・O/ガルプレイス 作 ウィンディ・アンダスン・ハルパリン 絵 のら書店  
種をまくのは人間だけではありません。風や鳥、太陽や雨あるいは川や動物たちも種をまいているのです。自然の営みの中で、種が運ばれ、いのちが受け継がれるようですが、繊細で優しいタッチの美しい絵で描かれます。

## 「ふくはなにからできてるの？—せんいのはなし—」E/知

佐藤哲也 文 網中いつる 絵 福音館書店

わたしたちが、今、着ている服はなにからできているのでしょうか。ウールや綿、シルクやナイロン、その種類は様々ですね。この本はこのような繊維がどのように作られたかを絵でやさしく解説します。読み終わったら、自分の洋服がどのような繊維で作られているか調べてみましょう。

## 「森のおしゃべり」91/た

たにけいこ 著 てらいんく

皆さんは屋久島を知っていますか。鹿児島県の南に位置するこの島は、自然豊かなことで知られ世界遺産にも登録されています。この詩集は著者が屋久島の森の中で感じた命の輝きを詩にしたものです。著者は、あとがきで、「屋久島の森にたたずんでいると、大自然と一体となって空想の世界が広がっていき、たくさんの生き物たちの声が語りかけてくる」と言っています。

科学雑誌「子供の科学9月・10月・11月号」が入りました。図書ホールに展示されています。9月号の特集は「メタバース」、10月号の特集は「日本の鉄道」、11月号の特集は「数の謎解き大冒険」です。「子供の科学」を読んで最新の科学情報を手に入れましょう。

